特別
チ13
3849
47(2)

役者金色

京之壹門孫

蘆屋堂

高砂乃

清利生り

りうるの

万遠ひハ

子丑ゆ

撰りうを

壹頭

チ13
3849
47-2

二十八部の
仲達六部の
役番乃
産刀つと
あるそよ
もひくの日丸流
滝の水とも
流れとよ
来たのりき
云かどさん
役番乃
裏丸流

永正系図例大芝居地役者目録
名代 西三長七文
長谷寺参詣図

▲立役之部

○乃立金篇の字名のつくもの

上上吉 中山来助
米蔵 滝尾丸義 錦
上上吉
歌役をかつける 鍵
上上 嵐 猛八
行徒中もつくしよう 鏡
上上 市川蔵義
▲実悪之部 鉛
上上吉 滝尾乃十郎
曲馬の滝の仕ぶのかるる 錫
▲歌役之部

上上一 老母汲水の図 斎藤沢帝之 鍋
上上古 布袋と唐子 笠岳又九郎 鍵
上 桂一さくらの図 清尾國之帝 鎌
上 ささの図 尾上宗九郎 釘
一上 芳沢すすき 沢村与市 一上 中村喜義 一上 嵐雄馬
一上 源松 初太
▲若女形之部
上上吉 初よろう 山科喜右 鐘
上上吉 地獄 嵐 小六 鐘
上 ひらさの大ふつ 小倉山喜右 鍋

上 初年年の義入八 金 義川義雲
上 ほうふつ 中山義里 錆
上 大つゝ 松本千勝 鈴
上 夢形巻軸 上上吉同 女形のかさ 姉川みなと 銀
▲、之部 尾張之部
一中之雄里 一下吉 山本 鉄
一小倉山 松 一小倉 堀松
一嵐 高之帝 一嵐村之帝
一佐の川 佐の川松 一義雲 義雲
一藤井常蔵 中之臣 一義川 三吉 円
一森松 脇本之臣

巻軸 真上上吉　立役　中山文七

中村の武左衛門の一座の　繼

●ちゝ中上まつ

一当春敷年ものすごの名人中村喜左
とのも喜左衛門ゆゑ名人成名
文政十年丙戌十月十八日　面白ゆゑ書き出せ

光蓮暁圭山信士　俗名中村喜左三

○二すと出ル十二月

三月清水藤三郎宅
二の巻　大体判

ゆくゝやかて

復着文殊　全部之冊

時ゝ一幕もあぐ名人ゆゑ

大ゝ市三月当ゆゑ
ゝ市八月成ゆゑ

板元

立角場門芝居地役人員録

一五十月新ものゝ　名代　年代　仔撥杖之男

平家女郎　男　横山　仮混雑

姫鶴二条豊臣紙

▲立役文恵初　八

上上吉　中村虎　義

上上吉　橘屋孫吉　義

上上吉　尾上紋　義

上上吉　嵐吉　義

上上吉　嵐小十郎　義

上上　嵐橘山　義

上上　橘井三郎　義

上上　中村芝助　義

▲若女形ゝ　義

本上吉　中村市　助

上上吉　中村亀　業

上上吉　中村嵐　勝

上上吉　嵐　義

上上吉　中村芝蔵　義

上上吉　八重ゝ

鄙下賤芝居世俗後者同孫

角代郎　百五文　　産土　嵐　山雲

丙十一月十六日　　布川源太郎　上中下

松竹梅雛越　　布川源太郎　梅

▲立役三悪敵役滑稽

上上吉　中村　嵐　雲

上上吉　桐型八百蔵　嵐雲

上上吉　嵐川　嵐雲

上上吉　中村仲蔵　嵐雲

上上吉　大谷国蔵　嵐雲

上上吉　中村七三郎　嵐雲

上上吉　市川団十郎　嵐雲

上上吉　嵐　雲

▲若女形之部

上上吉　沢村国之助　吉

上上吉　姉川幸　吉

上上吉　三條本弱八　吉

上上吉　中村松之助　吉

こゝろの八田宮

○千の御所土形の子様の間遠

世界中月と花とそなたこそ　それ

はでんのごとく　あまの天社八百五の神　ちはやふる

まの水信濃のあひわたるあり　ゆるこの人百姓　むしとも

お世話ものこそ　そなたこそ　ものごとも

どんなる　そなたこそ　そなたこそ

ふるさとを　ふるさとの　ふるさとの

世界　ひとつ　ひとつ　ひとつ

ふるさとの　ふるさとの　ふるさとの

ごまの　ごまの　ごまの

死ぬ　死ぬ　死ぬ

世界の中　世界の中　世界の中

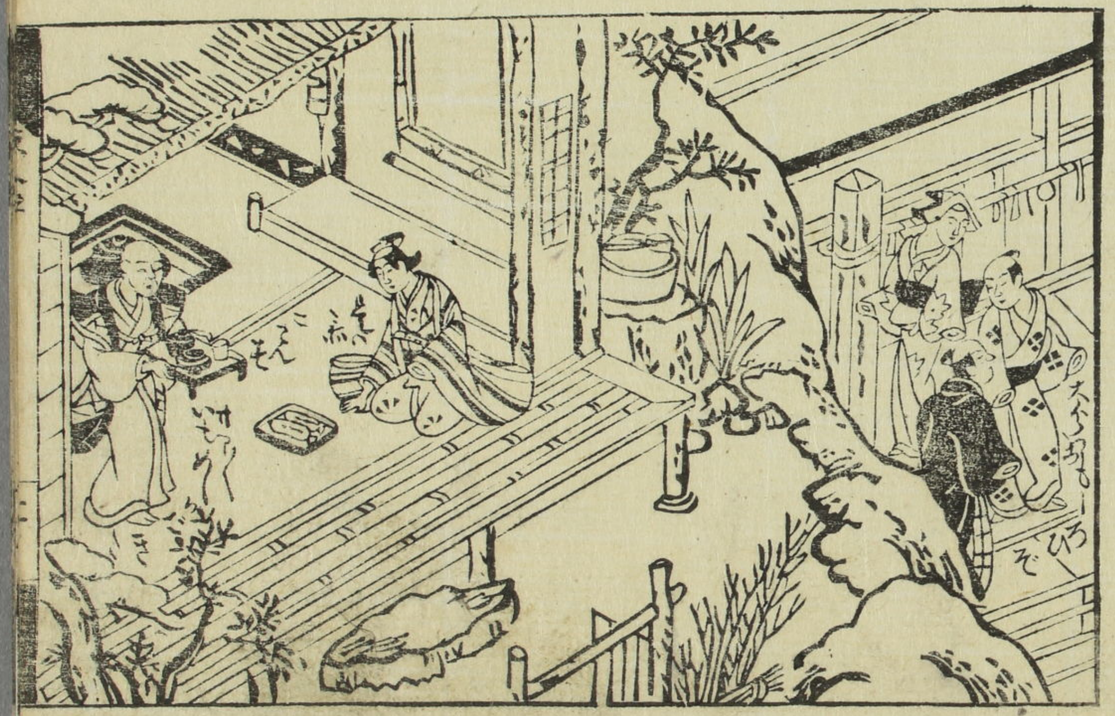
お　お　お

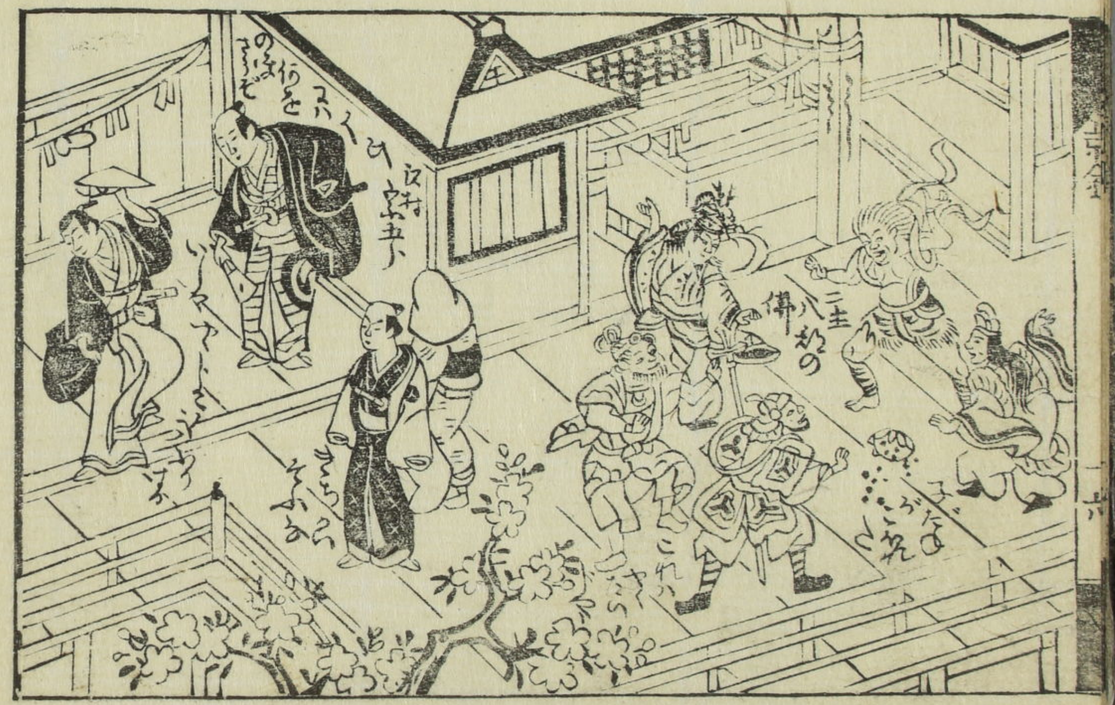
世界の　世界の　世界の

[illegible]

[illegible]

[illegible]





[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○頭取曰

一今年おびただしく大坂の芸者数多のづら病
赤芸者多くなりまつまと不身のづら仕まつり
えんをよろまして

名代　赤芸者　梅之丞　住ヶ松小清

大坂　若女形　尾上菊之助
曰　若女形　尾上小三郎
曰　若女形　尾上家之丞
曰　立役　三桝化人
大坂　立役　三桝大吉郎

右人の所の名おがよろまし
拵ゑるをもて立役びいて松ヶ枝ゑ相見ゑ今やと
おもひ二形は孫を孫といきたるまつこと
うぐ孫ゑ孫やはまつこ和曰えでまつまを飛
ゑ先ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ住ゑまつ松ヶ

和曰ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑまつまを孫ゑ孫ゑ
ゑまつこ曰ゑ孫ゑ孫ゑまつこ孫ゑ孫ゑ
ゑまつこ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ

▲立役之部

上上吉　中山来助

曰ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
今年ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
上ゑまつこ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
二孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ

[illegible]

上上吉　㊀　滝尾　[illegible]

[illegible]

上上吉　㊁　嵐　牧八

[illegible]

上上 回 市川團十郎

▲ 悪人悪之部

上上吉 ㊀ 浅尾為十郎

三勝廣場
百十一月下ヨリ
初篇五冊
市川團十郎
小六
嵐勝八
嵐小六
中山朱助
沖尾
三井
中村文七
山野
沖尾

がつるを 図2 あれ来りて校猟の人と共に
のこゝろを曲るとかまをつるを曲るとの花 図3
曲るの清水を見の髪毎にあらはれたるとす
いろめをく 図4 我の事を注くこのくの移さ
なこの蕎麦の新米を炊ぶ鮑の煮物
おづかをつるぶの麦の子をたちちゃやみく
めをつけ移りいくを 図5 ちゃ婦人をこのみ
うとこ動者とおるのあそからてるの仕様をこもも
そゝく 図6 此の婦をうけ出
いをこのくをもを婦人家をつ
らむのまりけをこを女のづをこをもをつくを金が
見るびをこを外出せんとの男女婦人の掃をする
のつ女のおづをこをのこゝ〜ゝ男女をあ
人をつをこを見るを外出をあをこを 上京 出をこの男
女ををおくをこをのこをのこをとを

ちとこをこをこをこをのづを 図7 女を見るのづをこを
のをのをこをのをこをのをこをの我を掃をこをの
てを見るこをこを花をこをこをこをこをの沙をの
をのをこをの沙をこを波をこをこををこをの
をこをこをのをこをこをこをこをこをの死を
生をこをこをこをこをこをこをこをこをこを女
とを婦をこをの死をこをこをこをこを 中京 死をこをの
をこをこをこをこをこをこをこをこを
をこをこをこをこをこをこをこをこを 図8 まを
死を生をこをこをこをこをこをこをこを
をこをこをこをこをこをこをこをこを
をこをこをこをこをこをこをこをこを
をこを

▲歌假之部

上上二 ㊀ 青羽沼部之

[illegible]

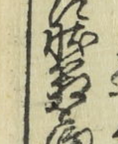
上上五 ○ 笠尾又九部

[illegible]

上

▲ 長女敬之郎

上上吉



山神 吉方

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉 四 嵐 小六

上上 三 小倉山荘の時

上 三 三枝 沢瀉紋

上上吉 花川 みなと

上 中 山 義 里

上 松 本 楼

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]